

&lt;報道資料&gt;

2014年2月14日  
テーラーメイドゴルフ株式会社

## PGA ツアープロも実践する LOFT UP<sup>+</sup> を実現するハイロフトが登場！ 『SLDRドライバー』に 12° /14° をラインナップ！！ ～2014年4月中旬より発売開始～

テーラーメイドゴルフ株式会社(本社:東京都江東区/代表取締役社長:山脇康一)では、昨年9月より発売を開始し、すでに多くの国内外ツアープロが使用しているディスタンス系ドライバー、『SLDR(エス・エル・ディーアール)ドライバー』に、この度12°、14°のハイロフトを追加ラインナップ。2014年4月中旬より発売を開始します。

『SLDRドライバー』は、ロー・フォワード・シージー(低・前重心)設計が、積極的にバックスピンを抑制、テーラーメイドのドライバー史上、最も飛距離を重視したドライバーとして注目されてきました。今回、テーラーメイドが提案する「For More Distance LOFT UP<sup>+</sup>(ロフトアップ)」は、さらに多くのゴルファーの飛距離向上を実現する為に、改めてロフトに着目した新理論です。

テーラーメイド-アディダスゴルフカンパニー(本社:米国カリフォルニア州)の最高技術責任者、ブノア・ヴィンセントは次のように述べています。「高い打ち出し角と低スピンの組み合わせが、ドライバーショットにおける飛距離向上に重要な役割を果たしていることが当社の研究で判明しました。テーラーメイドのドライバーはこれまで、弾道調整機能など、多くの革新的テクノロジーでゴルファーに大きな飛距離を提供してきました。しかし、これに満足することなく、さらなる飛距離向上を目指して開発を続けてきた結果、ロー・フォワード・シージー設計のドライバーに、大きいロフトを組み合わせることが、飛距離向上に貢献することが分かったのです」。

テーラーメイドでは、ドライバーの飛距離を最大化する理想値を「打ち出し角 17° / スピン量 1700rpm<sup>\*1</sup>と設定しています。今回、ロー・フォワード・シージー設計の『SLDRドライバー』に12°、14°のハイロフトを追加ラインナップすることで、多くのゴルファーのドライバーショットを理想値に近づけ、大きな飛距離を提供していきます。

すでにPGAツアーでは、多くのプロが従来のドライバーより1°以上ロフトを上げた『SLDRドライバー』で、ツアーに参戦。セルジオ・ガルシアも、以前使用していたドライバーから1°ロフト角を上げた『SLDRドライバー』を使用し、欧州男子ツアー「コマーシャルバンク・カタールマスターズ」で優勝を果たすなど、「LOFT UP<sup>+</sup>(ロフトアップ)」によるパフォーマンスの高さを実証しています。

テーラーメイドでは、今回新たにラインナップした『SLDRドライバー』12°、14°のハイロフトドライバーとともに、テーラーメイドが提案する「For More Distance LOFT UP<sup>+</sup>」を、国内外のツアーで積極的にプロモーションを展開、多くのゴルファーに新たな飛びと大きな飛距離を提供していきます。

<sup>\*1</sup>:テーラーメイドが推奨する最大飛距離を得るための、理想的な打ち出し角(17°)とRPM値(1700回転)の組み合わせ



**SLDR**  
For More Distance LOFT UP<sup>+</sup> only from TaylorMade

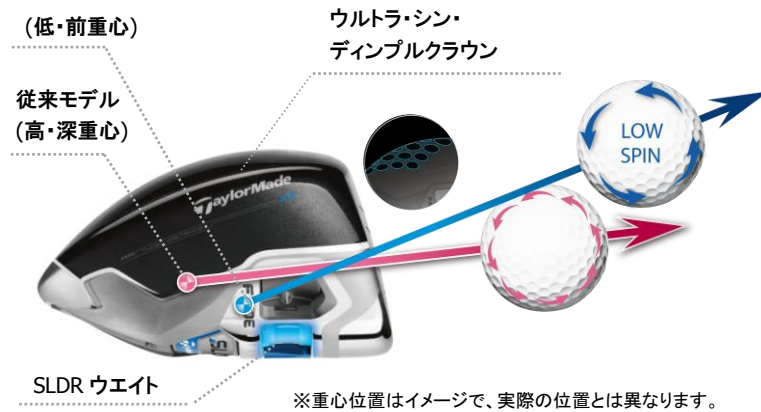
## テーラーメイドが提案する

「 For More Distance **LOFT UP<sup>+</sup>** only from **TaylorMade** 」

### ■ 「LOFT UP<sup>+</sup>」とは

**高い打ち出し角**(ロフト角を上げる)**＋低スピ**ン(ロー・フォワード・シーザー設計)  
**＝すべてのゴルファーの飛距離を最大化**

テーラーメイドが導き出した最大飛距離を実現する理想値は「17/1700」(打ち出し角 17° / スピン量 1700rpm)の組み合わせです。同理論値に近づけるために開発されたロー・フォワード・シーザー設計の『SLDR ドライバー』では、無駄なバックスピンを抑制できるため、大きなロフトを組み合わせてもボールが吹き上がることはなく、高打ち出しでさらなる飛距離向上に貢献します。



### ■ 多くのテーラーメイド契約プロが、ロフトアップした『SLDRドライバー』でツアーに参戦

・ダスティン・ジョンソン



・ジャスティン・ローズ



・セルジオ・ガルシア



・ジェイソン・デイ



# 『SLDR ドライバー』製品仕様

## ○ Head Specifications (ヘッド仕様)

HEAD		SLDR DRIVER				
ヘッド素材/フェース素材		6-4 ti / 6-4 ti				
ヘッド体積(cm <sup>3</sup> <CC>)		460				
ライ角(°)		58				
シャフト		TM1-114				
長さ(インチ)		45.5				
ロフト角(°)		8	9.5	10.5	12	14
TM1-114	X	○	○	-	-	-
	S	○	○	○	○	○
	SR	-	○	○	○	○
	R	-	-	○	○	○

\*■が追加展開。12° /14° のカスタム対応はございません。

SHAFT	TM1-114			
フレックス	X	S	SR	R
クラブ重量(g)	317	314	311	309
シャフト重量(g)	62	59	56	54
トルク	3.4	3.7	4.2	4.6
バランス	D2	D2	D1.5	D1.5
キックポイント	中			
グリップ	TM 360 Blue CP (径 60/47.5g)			

\*このスペックは計算値・暫定値です。\*■はレフトハンドもあります。

\*SLDR のロー・フォワード・シーザー設計を活かすために、8°、9.5° はロフトスリーブを1目盛りずらして表示ロフトを+0.5多く設定しています。

\*本体、トルクレンチ、専用ヘッドカバーは中国製です。



## ○ 付属品: 専用ヘッドカバー、トルクレンチ

## ○ PRICE

SLDR DRIVER	
TM1-114	¥65,000+税

## 【TaylorMade Golf Inc./ テーラーメイド ゴルフ株式会社について】

TaylorMade Golf Inc. (米国) は 1979 年の創立以来、最高品質のゴルフ用品を提供する世界のゴルフシーンにおけるリーディングカンパニーです。1998 年にはアディダスグループの完全子会社となり、「アディダスゴルフ」ブランドのフットウェアおよびアパレルを中心としたラインナップも展開。2009 年には「アシュワース」ブランドのアパレルを中心としたプロダクトを、そして 2012 年からは「アダムスゴルフ」のゴルフクラブを中心とした製品の展開を開始。日本では 1986 年から事業を開始し、現在はテーラーメイド ゴルフ株式会社として「テーラーメイド」、「アディダスゴルフ」、「アシュワース」に加え、「アダムスゴルフ」ブランドを展開。ツアープロを始め、あらゆるゴルファーのニーズに応える幅広い製品を提供し続けています。

## 【アディダスグループについて】

アディダスグループはスポーツ用品業界をリードする世界的な企業です。同グループが抱える「アディダス」、「リーボック」、そして「テーラーメイド」を中心に幅広い製品を通して消費者のニーズに基づいた戦略的かつ相互補完的な発展を目指しています。